

同朋大学 4年 白井友章

普段の学校の授業とは違う視点で話されることも多く、とても勉強になった。将来、施設職員として働く上で、非常に学ぶべきことが多くあること、同じ年代の他大学の人と話す機会も多く、良かった。

東邦大学 3年 塩崎美翔

今回この講座に参加して、たくさんのことを学ぶことができました。児童虐待の現状について知り、虐待が少しでも減っていったらいいなと思いました。私たちにもできることがあるならそれを行動に移していけたらいいなと思いました。児童相談所の役割や虐待発見後の対応などいろいろ学ぶことができてよかったです。

夏休みのキャンプを通して、子どもたちとも触れ合うことができてすごく楽しかったです。子どもと接するときは子どもの気持ちになって考えてあげることがとても大切だと思いました。この講座で学んだことをこれから活かしていけたらいいなと思いました。

東邦大学 3年 妹尾智恵

初めてこのような講座を受講して、児童に対する接し方や触れ合うことができて本当に楽しかったです。4月からは色々な先生方の講義を聴くことができて、これからの日常生活で活かしていきたいと思います。

8月のサマーキャンプへ参加しましたが、子どもと2泊3日一緒に遊んだり、お話ししたり、様々な笑顔を見る事ができて今年の1番の思い出となりました。

1年間お世話になりました。ありがとうございました。

日本福祉大学 3年 三倉知里

ボランティアとして、9月から関わらせていただき、皆さんの子どもに対する気持ちにいつも大きな刺激や感動を受けました。

自分は、障がい児・者支援にも興味があり、「将来、絶対に児童養護施設の職員になりたい！」とは言えない状況なので、私は講座のボランティアをやらせていただいているのかという思いが、正直毎回ありました。中途半端な自分が、一緒に講座を受けさせてもらい、申し訳ないと思うこともありました。

しかし、他の受講生の方が「～にボランティア行ったよ」「～の施設を受けようと思うんだ」という話をしているのを聞いて、自分ももっと福祉職に就くために頑張らなくてはと思うことができ、素敵なお話もたくさん聞くことができて、とても良い経験となりました。短い期間でしたが、ありがとうございました。

名古屋学芸大学 4年 小椋美穂

大学の講義で発達障害について学びましたが、連続講座においては施設や学校の方からい

いろいろなお話を聞くことができたので大変勉強になりました。毎講座、心に響く名言があり、得るものが多かったです。

東邦大学 3年 田中駿祐

現場の話やその方の職業からしか知ることのできない話をたくさん聞くことができ、たくさん学ぶことができました。またこの講座を受けている中で、養護施設での実習や大学の講義を受け、職員の方の話や大学の講師の話が、すごくのみ込みやすかったと思います。

星城大学 3年 大西拓摩

私は、星城大学経営学科スポーツマネジメントコースに所属しています。大学では、スポーツ分野の勉強をしていて、生涯スポーツについての講義をうけたことがきっかけで、途中からではあるが、連続講座を受けてみようと思いました。

児童福祉の勉強であるので、運動・スポーツは関係ない訳ではなく、歩くことや階段を上がることも運動の一つである。なので生涯にとって、運動・スポーツは切っても切り離すことはできない。この講座を受け、より一層そう感じました。

名古屋学芸大学 4年 早川絵里

教員採用試験などがあり、全ての講座やキャンプに参加できませんでしたが、大学の授業とは違った視点なのでとても勉強になりました。

私は児童福祉の職員ではなく、春から養護教諭として働きますが、学校現場にも通じるのものが多くあったので、活かしていきたいと思います。

ありがとうございました。

名古屋学芸大学 4年 佐々木麻耶

4月から12月まで受講してみて、当事者の方のお話を聞く機会や、発達障害児との関わりの事例報告など、とても勉強になることが多かったです。

私は、昨年この講座を受講して、発達障害について興味を持ち、もっと知りたい、勉強したいと思うようになりました。実際に関わって来られた方のお話は、支援をしていく上で何が大切なのか、困難なのか知ることができ、考えを変えるきっかけにもなりました。「自閉症の子はこだわりがある」という特性についても、その理由が分かると自分の中で本当に納得できる理解ができ、支援方法を考える事につなげていくことができました。また、当事者の気持ちを知ること、今後支援していく上で大切にしていけるべきことであるので、聴くことができて良かったです。

キャンプは教員採用試験の都合上、参加することはできませんでしたが、発達障害の子どもの関わりを今後も大切にしていきたいと思います。

講座を受講して、発達障害に関する理解を深め、様々な視点や考え方を知ることによって、支援方法や考えを深めることができました。とても良い機会となりました。今後、発達障害児と関わる上で、学んだことを活かしていきたいです。

平野奈美

キャンプには参加することはできませんでしたが、講座の中で、多くのことを学びました。色々な分野の人から「発達障害」に関していろいろな視点で話をさせていただきました。私は働いていて自分の担当する子に知的障害、愛着障害、発達の遅れ等、様々な壁を抱えている子がいます。その中で、日々どのように関わっていけばその子にとってよりよい支援ができるのかとても悩んでいたもので、色々な方法を知ることができて良かったです。またこのような機会がありましたらぜひ参加したいと思います。

名古屋学芸大学3年 平尾直之

2年生の時に施設実習に行き、児童養護ということにとても興味が出ました。この養成講座を受け、子どもの現状、虐待のひどさ、障害との向き合い方、考え方を知りました。色々な背景を持っている子どもとどのように接していくのか、関わっていくための知識や理解を深められたように思います。

サマーキャンプのような野外で子どもと3日間一緒に行動し、過ごす体験もでき、講座を受けないとできないことだと思いました。3日間という短い期間でも子どもたちを仲良くなれたので、子どもは素直でしっかり向き合った分だけそれに答えてくれるので、やりがいというか、達成感を感じることができました。

名古屋学芸大学3年 横井玉香

大学入ってから今まで、施設と考えていて、3年でこのNPOの講座を見て参加しました。児童福祉の職員の話や心理関係の人の話など何回か受けていて、今の現状や今まであった出来事が聞けたので、毎回とても勉強になるし、自分の気持ちの面でも、こんな背景があるのに衝撃を受ける時がありました。

この講座を受ける事で、児童養護について話が聞けることは、すごい嬉しいし、その話でいろんな事が新たに学べるので講座に来て良かったです。

名古屋学芸大学3年 種島日奈枝

通っている大学の講義では聞けない話がたくさんあり、自分の興味が広がっていきました。まだ児童福祉施設の職員になると決めたわけではないですが、こんな職業もあるんだという発見があり、将来自分はどの職がいいか考えることが出来ました。

特にこの講座を受けていなければ乗鞍の登山に参加することもなかったと思います。子どもがより良く安全に3日間過ごせるよう、スタッフ同士で協力すること、1人のスタッフ

だけではなく、いろんなスタッフでその子を援助することの大切さ、子どもと向き合うには自分の体調管理も大切なことなど、学ぶことが多くありました。

また、学校では教えてくれない虐待についてのリアルな出来事も聞けたのも衝撃的でした。考えることも多く、講座を受けて良かったと思っています。

名古屋学芸大学 4年 宮浦梨恵

様々な方の話が聞けて、大変勉強になったと思います。将来は保育所で働きたいと思って講座を受講していましたが、絶対に役に立つと思うことばかりでした。

発達障害に対する見方がすごく変わりました。

名古屋学芸大学 3年 吉田弥生

学校では学べなかった、より実践に近いこと、すぐに実践できることが学べて、とてもうれしかったです。

キャンプでの実践やボランティアでの経験などを通して知識と実践が結びつき、スキルアップになりました。そして、自信も持てたのでうれしかったです。

子どもは見守られて、褒められて育つものだというスタンスができました。

名古屋学芸大学 4年 林田菜見子

私はずっと児童養護施設の職員になりたいと思っていました。卒業論文を児童虐待について書きました。その為、この講座はとても勉強になりました。

4年生の最後の実習で知的障害者施設に行き、障害に対する認識が変わり、今年の講座のテーマで「発達障害児に関する・・・」が私にぴったりだと思って毎回講座に出席しました。学んだことを活かして仕事をしたいです。

名古屋学芸大学 4年 前田裕加里

去年より、現場の子ども事例を詳しく教えていただき、検討をする機会が多かったと思う。この講座に参加しなかったら、教えてもらえないことだと思うので、生の現場の声を聞いてとても勉強になりました。

名古屋学芸大学 3年 武市恵里

今まで知らなかった世界を知ることが出来ました。月に1回ということで無理なく来ることが出来ました。講座の中で事例を出していただき、とても興味深く考える事ができました。個人的にはもっと事例をたくさん聞きたいです。

発達障害について多くの知識を得る事ができて本当に良かったです。

金城学院大学 4年 岩田麻里

いろんな方々に来ていただいてとても勉強になりました。児童養護施設で働く時には勉強したことが活かせていけたらと思います。

名古屋学芸大学 4年 角谷実希

児童養護施設の細かなことや、現状を知ることができました。ニュースで関心を持ってこの講座を受講するようになって、自分の知識の幅を広げることができました。また、発達障害についてのより詳しく知ることができ、とても勉強になりました。

日本福祉大学 4年 今村翔

講座では、ただ座って勉強するだけでなく、実際に体を動かして他の大学の人と接することで、人とのコミュニケーションのとり方や子どもが喜ぶ遊びなども学ぶことができて良かったです。

また、施設職員や相談所の方など、現場の方の話がとてもイメージしやすかったので、分かりやすかったです。

この講座を通して、これかた施設で働くにあたって、たくさんの仲間ができ、キャンプで子どもと触れ合えたことで、より一層施設で働きたいと思うことができました。

日本福祉大学 4年 鈴木愛

講座の中で、施設職員の実践や当事者の方の話を知ることができ、とても勉強になりました。実践や当事者の話を聞くことで、専門用語を文字の意味として理解していたのをイメージできるようになりました。また実技などでとても楽しく学べる機会があって、文章だけでなく、体を使って、同じ講座を受けている人たちと関わったことで、夏のキャンプでもすぐに親しくなり、協力してキャンプの形を作ることができたと思います。

日本福祉大学 4年 藤田里奈

色々なことを学ぶことができました。違う分野の方が毎回いらっしゃるの、新鮮な気持ちで講座を受ける事ができました。私自身、「障害」について興味を持ち、様々なことを自分なりに勉強してきました。文献だけでは学べないような、現場の方々からの話を聞くことができて、知識が画一的ではないもの、人によって関わり方、援助方法があるということに改めて学び事ができました。

できない、不得意なことに目を向けるのではなく、できることなどに目を向ける事の大切さ、人は多様なものだということを学ぶことができました。

また、事例を通して支援を考えたりするなど、事例検討をすることもあり、これから現場で働く上での大きな力になりました。

残りの講座の回数は少ないですが、もっとたくさんのことを学びたいと思います。

細井千春

1年間の講座を通して発達障害について理解を深める事ができました。障害についての考え方も少し変化したと思います。1番大きく実感したのは、8月に子どもたちと一緒にいったキャンプです。キャンプでは、遊ぶことも寝ることもお風呂に入ることも一緒に、スタッフという形でしたが、とても親密な関係を築くことができたと思います。そんな中で感じたのは、子どもたちの飛び出すほどの個性です。支援を必要とする子もいますが誰だっていることで、誰だって楽しんだりすることができるのだと実感しました。人と向き合うことが大切だと思いました。障害のある人にだけでなく、私が人生で出会う人全てに対してです。出会う人に感謝できる人になりたいです。私は養護教諭として学校現場で働きたいです。少しでも子どもを理解し向き合うことができるようになったと思います。毎回、とても勉強になるお話を聞くことができて良かったです。

名古屋学芸大学 長澤亜弥

始めのうちは、養護施設で働く人を対象とした講座なのに私は受講する意味があるのだろうかと考える事もありました。しかし、色々な講師のお話を聞いていると、発達障害について、虐待について、など学ぶことばかりで、学校の講義だけでは学べなかったことをたくさん吸収することができました。

また、サマーキャンプに参加したことで、関わりの持ちにくい子どもと接したり、一緒に色々な活動をすることで教育実習で小学校の児童と関わったこと以上に大きなものを得る事ができました。私は、養護教諭を目指していますが、この講座を受けるようになって、児童養護施設で働きたいと思うようになっていくことも事実です。施設は非常に大変な反面、学校とは違って、毎日、1日を通して子どもと関わっていけるという非常に大きなメリットがあります。この講座を受けてこんなにも考え方が変わるとは思いませんでした。就職まで時間はありませんが、じっくり考えていきたいです。

愛知県立大学4年 鍛冶屋沙織

中学生の頃から、「児童養護施設で働きたい」という思いを持って大学へ進学したのですが、どうやったら働けるか、どんな仕事なのか、どういう子どもたちがいるのか、、具体的なことは大学の授業では全く分からず、夢を諦めることを考えていました。この講座を知り、参加し、様々な分野の先生方から実践的なお話をしていただきました。施設とはどんな所か、どういう子が暮らしているのか、どんな関わりを必要としているのか、といったことを具体的に学ぶことができたことで、「やっぱり、施設で働きたい」という思いが強くなりました。実際の施設の様子を知るだけでなく、どう関わっていくといいかなどが学べることによって、施設で働くことへの不安も少し解消されました。

4月から、名古屋市保育Ⅱの職員として働くことになりました。この講座に参加していなかったら、受かることはなかったと思います。まだ、どんな施設に配属されるのか分かり

ませんが、どんな場所であっても、困難を抱え生活している子どもの心に寄り添い、支援していくことができれば良いと思っています。

金城学院大学 4年 河合美奈

今年は、発達障がいについて勉強できる機会が多かったため、様々なことに対して見方、考え方が広がったように思います。講座では話を聞いて理解するだけでなく、疑似体験をすることができたり、事例を用いて障がいについて、対応について理解することができるので、とても分かりやすかったです。

発達障がいのある子どもと接する機会があった時には、まだまだ戸惑うことばかりなのですが、講座で学んだことを活かして接していきたいです。一人ひとりにあった支援を常に考え、その人らしく成長していけるよう働きかけていきたいと思っています。

名古屋学芸大学 4年 印貢由佳

毎回現場で活動している方の話を聞いたり、私たち自身も体験することができたりするので、貴重な時間だと考えている。講座を受けた後、その分野の勉強や、応用できそうなことを考えるとモチベーションが上がる。

実際に、教育実習やボランティア中にも「この発想や視点は講座でやったアレに共通するのではないかな？」などと、生活の中で、学んだ内容が結びつくことが何度もあり、受講して良かったと思っている。

日本福祉大学 4年 赤羽志保

養成講座を4月から受講してきて、子どもたちとの関わり方や障害の理解、レクリエーション、キャンプ等、様々な事柄について学び、実際に体験することで、得るのことが多い時間を過ごすことができました。

また、他大学や施設の職員の方々との触れ合いもあり、自分の考えを相手に伝えるのにはどうしたらいいのか、また、他の人の意見や考え方にはどのようなものがあるのかなど、「人との関わり」についても良い経験をさせていただくことができました。

私は来年度から、障害児・者の方々の方々の施設で働くことになりました。実際に働いて、一緒に生活をしていかないと分からない事も多くあると思いますが、養成講座で学んだことを活かし、そこに自らの支援を加え、子どもたちや障害を持つ方々と共に生活を考えるように努力していきたいと思っています。

そして、この講座で出会えた人々との「出会い」を大切にし、働くようになってからも、集まりや相談ができるような関係でいたいと思います。ありがとうございました。

日本福祉大学 4年 柴田実穂

毎月色々な方からのお話が聞けて、とても勉強になりました。また、サマーキャンプでは

実際に子どもたちと一緒に過ごすことで大学の講義では得る事のできない発見や達成感を味わうことができました。本当に子どもたちは可愛くて、純粹で、元気で、予想外で、とてもパワーをもらえた3日間でした。

また、私は作文集のインタビューにも関わらせていただき、施設職員の方や退所された方のお話を聞けたことは、とても勉強になり、刺激になりました。

中身の濃い1年でした。この講座を通して、同じ職業を目指す多くの仲間と出会えたことがとても良かったです。

日本福祉大学4年 亀谷優一郎

私は、この養成講座を途中から受けました。大学4年になり、就職活動をし始めた時、児童分野は全く考えていませんでした。しかし、様々な企業の試験を受け、いいところまで進んだところもありましたが、5月6月になった時でも内定にはつながらず、自分でも、企業分野は自分には合わないのではないかと感じ始めていました。

その時、たまたまゼミが吉村譲先生のゼミで、この講座のことをゼミで話してくださったので、当初は、別の道を見てみるのも人生経験としていいのかもしれないと思い、受けることにしました。様々な講義がありましたが、やはり、1番心に残っているのは8月11日～13日に行った若狭のキャンプです。このキャンプでの出会いやエピソードによって、児童分野に進もうと決心しました。自分の班には児童養護施設の子どもがいて、その子は最初あまり班の輪に入ることができなかつたのですが、班の子どもやスタッフとの様々な関わりによって、最後の日の朝食、それまで別の遠い席で食べていたのが、初めて、班全員そろって食べる事ができました。その他にも、今まで心を開いてくれなかつた子どもに心を開いてくれたり、午後の活動に自分から参加してくれたりと、最初とは全く違う反応を見せてくれるようになりました。その出来事を通して、どんな子どもでも認めて受け入れてあげれば心を開いてくれることが分かりましたし、自分はそういうことがしたいと気づくことができました。

また、自分の班の中に、現役で、児童養護施設で働いている職員さんがいて、その人との出会いも大きかったです。自分からこういう風に子どもと関わりたいという理想を現実にやっている方だったので、自分の目指すモデルを実際に目の当たりにすることができ、その後の自分の考えがいい意味で変えることができました。

この講座の講義ももちろんとてもためになりましたが、1番ためになったのは、人との出会いです。その機会を与えてくれたこの講座にとっても感謝していますし、自分の人生を決めてくれたという点でも、本当に感謝しています。ありがとうございます。